

平成28年度第4回企画展示



横浜開港資料館 ● 開館 35 周年 記念

時を超えて ハマの史跡の物語

2017年2月1日(水) ▶ 4月23日(日)

●開館時間／9時30分～17時（入館は16時30分まで）、ただし3月中は水曜日のみ19時まで開館（入館は18時30分まで）●休館日／月曜日（ただし3月20日は開館）、3月21日 ●入館料／一般 200 円、小中学生 100 円

●主催／横浜開港資料館 ●共催／横浜市教育局 ●協力／横浜
市史資料室 ●後援／朝日新聞横浜総局／神奈川新聞社／産経新聞
社横浜総局／東京新聞横浜支局／日本経済新聞社横浜支局／毎日
新聞横浜支局／横浜郷土史団体連絡協議会／読売新聞東京本社横
浜支局／NHK横浜放送局／tvk

横浜開港資料館
Yokohama Archives of History

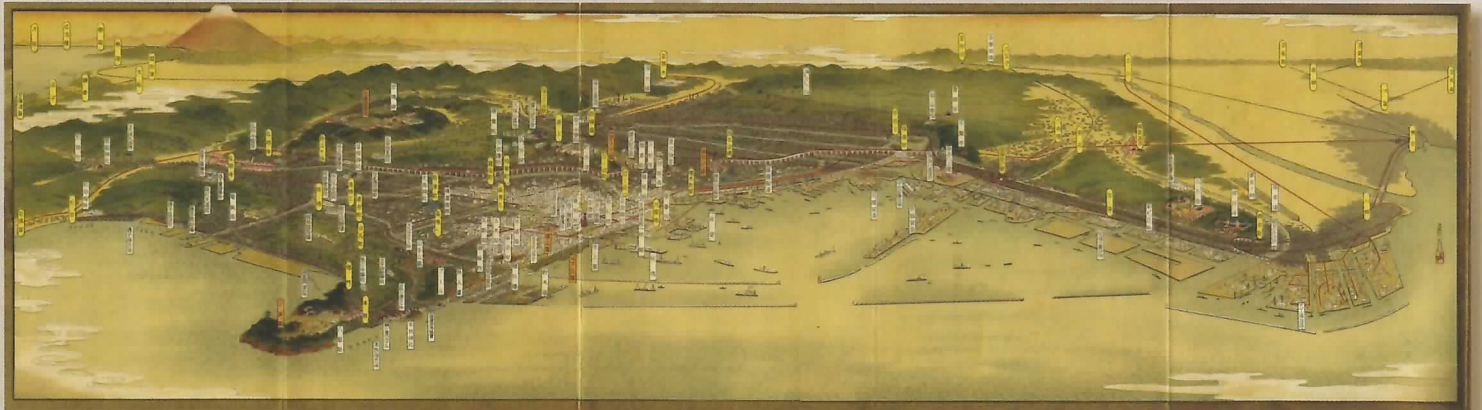
【旧英国総領事館】東急東横線・みなとみらい線「日本大通り」駅下車
〒231-0021 横浜市中区日本大通 3 / TEL. 045-201-2100
【ホームページ】<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

展示構成

- 1 ……「歴史ブーム」始まる
- 2 ……震災前の横浜名所
- 3 ……横浜の史跡
- 4 ……新聞読者の投票による名勝・史跡
- 5 ……史跡巡り
- 6 ……市域の拡張と史跡

●歴史を今に伝えるものには、文書や写真といった資料とともに、地域に残された史跡があります。史跡は、人々の営みや昔の建物、歴史的事件があつた場所などのなかで、特に歴史学上貴重であると考えられ選定された場所、市域にも数多く残されています。

●横浜市が初めて史跡の選定を行ったのは、第一次市史編纂事業で『横浜市史稿』全11巻を刊行した後のことでした。この時行われた史跡の選定には、関東大震災で失われた郷土の歴史的遺跡の意義を明らかにし、歴史を継続しようとする思いが込められました。選定は、郷土史家が中心となつて行いましたが、本展示では、史跡選定の歴史を、主に当館が所蔵する郷土史家関係資料で振り返ります。



- ① 伸び行く大横浜／日本名所図絵社〔著〕 横浜市中興会刊 昭和8(1933)年
- ② 小机城址に設置する史跡標の設置場所を見分する
横浜史料調査委員会の委員たち／昭和9(1934)年11月
- ③ 「横浜」増訂再版／石野瑛著 「横浜」発行所刊
大正2(1913)年 相澤雅雄氏所蔵
- ④ 横浜市の明治天皇内侍奉安所址に設置した史跡標／昭和18(1943)年設置
- ⑤ 横浜鉄橋之図／五雲亭貞秀画 明治3(1870)年



案内図



- 東急東横線・みなとみらい線「日本大通り」駅③番出口から徒歩2分
- JR「関内」駅南口・市営地下鉄「関内」駅下車徒歩15分
- JR「桜木町」駅から市営バス「日本大通り駅東行前」・「大横橋」下車徒歩1分

●横浜シティガイド協会主催●「平成史跡めぐり」

横浜シティガイド協会の案内によるハマの史跡めぐり
 ◎第1回：3月5日(日)
 横浜開港資料館集合(ミニ講座&見学)～日本大通り～横浜公園～吉田橋～野毛山～掃部山～初代横浜駅(解散)
 ◎第2回：3月18日(土)
 横浜開港資料館集合(ミニ講座&見学)～JR関内駅～JR東神奈川駅～神奈川宿探訪～京急仲木戸駅～京急生麦駅～生麦事件跡(解散)

◎いずれも9時30分、集合13時解散 ◎定員：各50名
 ◎参加費：各500円(入館料・交通費は別途各自負担)
 ◎申し込み・お問い合わせ
 横浜シティガイド協会
 TEL045-228-7678 FAX045-228-7693
 ホームページ <http://www.ycga.com/>

●展示担当者による展示解説●

【日時】 ①3月18日(土) 14時00分より
 ②3月29日(水) 18時00分より
 ③4月2日(日) 14時00分より
 ◎いずれも30分程度
 ◎事前申込み不要、入館のうえ企画展示室入口に集合

次回展示予告

横浜・地図にない場所
 ～消えたものから見えてくる、ハマの近代～

2017年4月26日[水]～7月17日[月・祝]